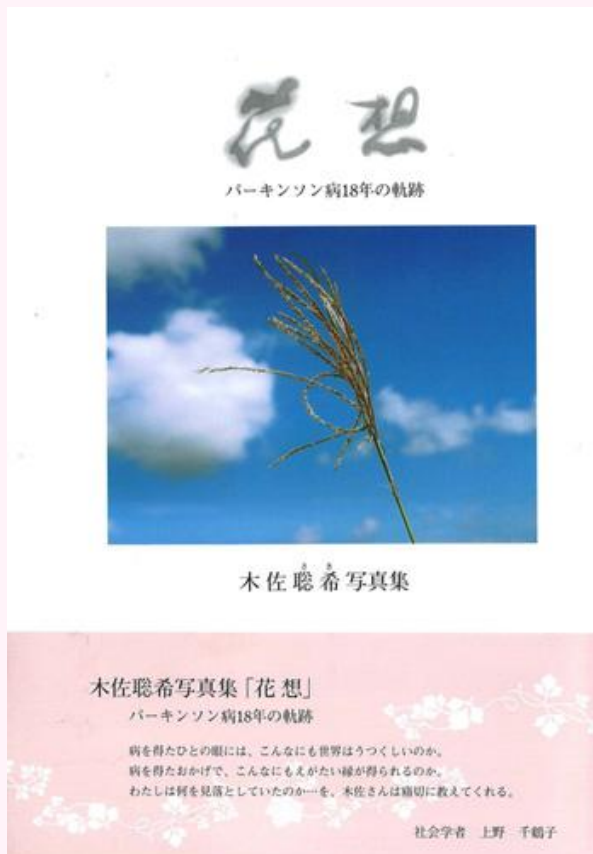


木佐千代枝（木佐聡希）写真集

## 花想

この写真集は、本ホームページの開設者の妹・木佐千代枝が撮った写真を集め、ときに詠んだ短歌や文をまとめたものです。写真集の企画は、母と下の妹が2011年2月頃より進め、同年10月5日に完成する予定でしたが、その2週間ほど前の9月20日に亡くなりました。主治医から危篤との知らせが4回もあり、その都度、家族・親族は参集し、あるいは参集の体制を取っていましたが、ついに5回目の危篤の報の後、約1週間頑張った末に逝去した次第です。



千代枝は、京都府内で小学校の教師をしておりましたが、1992年に体調を崩し、2年後にやむなく実家の島根県に帰省して療養生活をするに至りました。若年性パーキンソン病の診断を受けました。郷里での生活が始まってからまもなく一眼レフ・カメラを購入し、野の花の写真を撮るようになりました。

京都府内で小学校に勤務していた関係から、比較的良く撮れた写真を写真ハガキにして元の同



僚教員に送ったのがきっかけとなって、カレンダー化を勧められました。1年間の12か月に適した写真を撮るのはそう容易なことではありません。カレンダーは、1998年から2007年まで10年間製作され、友人・知人に配布されました。

刊行されてきたカレンダーは、最初の年から、暦の部分を取り取ると葉書サイズの写真になり、表が宛先とコメントを書ける絵ハガキになるようなスタイルのものとし、机や各種の台の上に置いて、近くで見えていただけるスタイルにしました。カレンダーにすることは、元と同僚の先生のアイデアですが、このスタイルにするように勧めたのは私でした。

年によっては、もう季節にあった写真がない、ということもありました。野の花中心のカレンダーのはずなのに、柿やリンゴなどが登場するのも苦肉の策という一面があります。

紆余曲折はあったものの、ともかく10年連続でカレンダーは頒布されました。これまでも、親族のご厚意によりその方のホームページに毎年アップロードしていただいたこともあり、現在も私のこのホームページ上に一部が載っております（⇒[こちら](http://tabushi.cafe.coocan.jp/link-gallery.html) <http://tabushi.cafe.coocan.jp/link-gallery.html>）。



千代枝が活着しているうちに発刊しようと、カレンダーとして使われた全120枚の写真と、千代枝が生前に読んでいた短歌や、カレンダー発刊のたびに書き添えていた文章などをまとめたものが、今回の写真集『花想』です。

社会学者である上野千鶴子さま（元・東大教授。2011年退職）よりいただいた本書の帯の一文です。

病を得たひとの眼には、こんなにも世界はうつくしいのか。

病を得たおかげで、こんなにもえがたい縁が得られるのか。

わたしは何を見落としていたのか・・・を、木佐さんは痛烈に教えてくれる。

刊行後まもなくいくつかの新聞で報道されました。

2011年10月15日付け 島根日日新聞 （⇒[こちら](#)）

<http://www.shimanenichinichi.co.jp/kiji/show/19185>

2011年10月16日付け 山陰中央新報 (⇒[こちら](#))

<http://www.sanin-chuo.co.jp/news/modules/news/article.php?storyid=528375004>

(削除された場合には、⇒[こちら1](#)、[こちら2](#))

- 1 <http://so-cafe.info/at1/100672YRp/>
- 2 <http://www.47news.jp/photo/293735.php>

2011年11月19日付け 京都新聞・朝刊 (⇒[こちら](#))

<http://www.kyoto-np.co.jp/region/article/20111119000043>

(削除された場合には、⇒[こちら1](#)、[こちら2](#)、[こちら3](#))

1

[http://www.47news.jp/localnews/kyoto/2011/11/post\\_20111119134904.html](http://www.47news.jp/localnews/kyoto/2011/11/post_20111119134904.html)

2

<http://news.nifty.com/cs/headline/detail/kyoto-20111119-P20111119000043/1.htm>

3

<http://news.nifty.com/cs/headline/phdetail/kyoto-20111119-P20111119000043/1.htm>

(今後、報道があれば、付け足していきます)

(各社記事の掲載期間が経過し、リンク切れの場合には、当サイト管理者の私までご連絡ください。個人使用の限度内で、新聞記事 (PDF 版) をお送りします)

写真集から抜粋した**第1集の短歌**入りページ (⇒[こちら](#))

<http://tabushi.cafe.coocan.jp/photos/1998-Nr1-S8-SCAN0004.pdf>

写真集から抜粋した**第2集の短歌**入りページ (⇒[こちら](#)) 順次、公開します

写真集から抜粋した**第3集の短歌**入りページ (⇒[こちら](#)) 順次、公開します

ブログでご紹介いただいているページ (新しいものが上です)

- ⇒こちら4 [新・伏臥漫録～フード・マイレージ資料室から～](#)
- ⇒こちら3 [上野千鶴子さんのブログ](#)
- ⇒こちら2 [じいくれふの部屋](#)
- ⇒こちら1 [アフリカ日和](#)

これまでいただいた書状や電子メールによるご感想など

⇒こちら1

現時点では未公開。順次、匿名化して掲載します  
新しいご感想を上部に付け加えていく方針です。


本写真集に掲載された写真、短歌などは、今後、できれば季節の移ろいに合わせて、折に触れて更新する予定です。その際、過去掲載分は削除することがあります。

出版社を使わない完全な自費出版です。手にとってご覧いただける方は、下記の木佐の電子メール ID までご連絡下さい。送料は、当方負担でお送りいたします。

106 ページ、総ページ・カラー版

1,890 円 (1,800 円 + 消費税)

印刷所： セントプリンティング (京都市中京区)

問い合わせ先、購入先として、木佐の ID :  GDH03534 半角のあっと  
まーく nifty.com